

2017 Japan National Team Report "選手"



報告者	クラブ 横浜ジュニアヨットクラブ 学年 中学1年 氏名 西村 拓真		
大会名	2017 OPTIMIST EUROPEAN CHAMPIONSHIP		
開催地	ブルガリア共和国 ブルガス		
大会期間	7/30 ~ 8/6		
セール No	JPN 3307	最終順位	116 位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接見して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	朝と夜が涼しくて、昼は暑かった。 日本の夏と同じ服装で大丈夫でした。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	波が高く、藻が多かったです。 午後からは毎日シーブリーズが入ってきた。
セッティングで注意したこと	ブラックバンドとラフのテンションには注意しました。
セーリングで注意したこと	クローズホールドでは上り過ぎないで、スピード重視で走りました。
海上で練習したこと	ベルギーチームとラビットスタートしてクローズホールドの走り比べをした。

実際のスベリはどうでしたか？	外国の選手と走り負けしていなかった。
スタートは、どうでしたか？	外国の選手は操船が上手で、口数が多く声も大きかった(うるさかった)。
コース戦略はどうでしたか？	リフトとロングを意識して走った。
自分より上位の選手との違いは？	スタートが上手い。タックでスピードが落ちない。
国内の練習で役立ったこと	軽風での乗り方。
国内の練習で足りなかったこと	スタートやマーク廻航での声のかけ方。外国の選手は大声で威嚇してくる。
印象に残った外国選手は？	自分と同じセール番号の NED3307 の選手。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	スタートや競り合う場面で積極的に声をかけられるようになった。
今後の課題と目標は？	海外のレースでも一線でトップスピードでスタート決めるようにしたい。
JODA への要望	特になし。
その他	サポーターの人たちが作ってくれた和食がおいしかった。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会